

### 1500年前、京田辺は日本の都だった！ 継体天皇と筒城宮

⑤ 武人埴輪は知っている？ [最終回]

市内には継体天皇との関係を示すと伝えられている古墳などが数多くあります。

1978年(昭和53年)、新小学校を建てる時に、建設予定地にある堀切古墳群を発掘調査しました。堀切7号墳と名付けられたその古墳からは、近畿地方で珍しいほぼ完全形の武人埴輪(=写真)が円筒埴輪や馬形埴輪などとともに見つかりました。

近年の研究から、この埴輪群は愛知県尾張地方の影響を受けて作られたことが分かり、現在では近畿を代表する東海系埴輪として有名です。また、年代も当時考えられた6世紀後半ではなく6世紀前半であるということも分かりました。まさに継体天皇の時期です。

東海系埴輪が見られる6世紀前半の古墳には、宇治市にある京都最大の二子塚(ふたごづか)古墳や向日市の物集女車塚(もずめくるまづか)古墳、大阪茨木市の南塚(みなみづか)古墳などがありますが、少し混じる程度です。

継体天皇を支えた豪族の1人が東海地方の尾張氏で、天皇の最初の后(きさき)は尾張氏の娘の日子媛(めのこひめ)でした。尾張氏は東海地方の埴輪生産組織なども掌握していました。

堀切7号墳の東海系埴輪群と尾張氏との関係は無視できません。7号墳は丘陵の奥に造られた小さな円墳で、有力な豪族の墓とはとても考えられません。普通では埴輪がないような古墳ですが、出土した埴輪がすべて東海系埴輪という不思議な古墳です。尾張氏が掌握していた埴輪生産組織の長の古墳という説もあります。その職人が作った武人埴輪は、継体天皇が活躍する筒城宮を見ていたかもしれません。

このシリーズは今回が最終回です。これを機に、1500年前、継体天皇の宮があった京田辺市の歴史や文化に思いを馳せてみましょうか。

問合せ先=社会教育課 (☎ 64-1393)



## 地域の伝統行事で彩る



山本の百味と湯立(10月9日)



瑞穂神輿の巡行(10月10日)



大住準人舞(10月14日)



朔日講の神楽(10月16日)

市指定文化財の「山本の百味と湯立」(瑞穂御興(すいごみ)の巡行)「大住準人舞」(朔日講(ついでたち)の神楽)が各地域で行われ、10月9日から16日にかけて伝統行事が市内の秋を彩りました。

9日、約100種類の野の幸・山の幸が供えられたみこしの前で、無病息災を祈願し神輿を持ったみこが煮立つた釜の湯を見物客に振りかける「山本の百味と湯立」が佐牙神社山御旅所(三山木塔アヒ)で行われました。翌10日には、榎倉孫神社(田辺榎倉)でズイキ・ナス・豆など約30種類の野菜や穀物で華やかに飾り付けられたみこしが繰り出しました。隔年で巡行するみこしに、道行く人が目を奪われる場面も。

14日には、月読神社(大住池平)で舞人が剣・盾・弓などを持ちながら舞う「大住準人舞」が奉納されました。強く降る雨の中、たいまつ明かりの下でたくましく舞う舞人。浮かび上がるその勇壮な姿に、見物人たちはすっかり見入っていました。また、16日には、独特のおはやしに合わせ、宮守が鈴と扇子を持ち円座の上を回る「朔日講の神楽」が白山神社(宮津白山)で奉納されました。

京田辺国際交流協会は、インドネシア出身で京都府名誉友好大使のりなさん(小嶋淳司さん)を講師として、11月16日(水)午前10時～午後4時に、同志社大学多々羅キャンパスで「ビジネスフェア in 京たなべ」を開催します。

【日時】11月16日(水)午前10時～午後4時  
【場所】同志社大学多々羅キャンパス  
【内容】▼ビジネストピックスセミナー(テーマ=い)

【参加費】無料  
【申し込み】不要  
【問合せ先】ビジネスフェア in 京たなべ事務局(京田辺市商工会内、☎ 62-0093)

## 12月4日 子どもの主張大会

氏名(学校名)	学年	テーマ
安藤朱里(松井ヶ丘小)	6年生	広島派遣事業に参加して
竹岡拓海(大住小)	6年生	チームワークの大切さ
栢尾七海(桃園小)	6年生	東日本大震災で思った事
渡部もも(薪小)	6年生	最高の思い出づくり
鹿野愛香(田辺小)	6年生	復興を願う
上村明日香(田辺東小)	6年生	私の一番大切なもの
中岡奈緒(草内小)	6年生	心のバリアフリー
菅家朋夏(三山木小)	6年生	あいさつからやさしさを
藤林裕平(普賢寺小)	6年生	あきらめないで!!目標を決めてやる事
玉井花菜(大住中)	2年生	自分をおみくろ
井内真奈(培良中)	2年生	炎が消える日を願って
立石皓大(田辺中)	2年生	剣道一直線

日時=12月4日(日)午後1時～3時  
場所=中央公民館  
内容=▼チアリーダーサークル「ラブリーエンジェルズ」によるオープニング▼主張の発表  
司会は培良中学校の生徒、進行は田辺東小学校の児童が行います。  
発表者(敬称略)・テーマ=右表のとおり  
参加費=無料  
申し込み=不要  
問合せ先=子ども福祉課(☎ 64-1376)

イギリスの秋を楽しむ  
CIRと一緒におしゃべり  
市は、国際交流員(CIR)による料理教室を開きます。

多数の場合は抽選し、結果を11月17日(木)以降にお知らせします。  
費用=2000円  
申込方法=ハガキ・電子メールに、氏名・住所・勤務先または学校名と所在地(市外の人)・年齢・電話番号・CIR料理教室第〇回参加希望を書いて申し込みください。  
ハガキ1枚につき1人までです。  
しめきり=11月15日(火)(必着)  
申込・問合せ先=市民参画課(〒610-0393(住所不要) ☎ 64-1314、メールアドレス sakuraku@kyotabe.jp)

インドネシア料理教室  
府名誉友好大使が講師に  
京田辺国際交流協会は、インドネシア出身で京都府名誉友好大使のりなさん(小嶋淳司さん)を講師として、11月16日(水)午前10時～午後4時に、同志社大学多々羅キャンパスで「ビジネスフェア in 京たなべ」を開催します。

【日時】11月16日(水)午前10時～午後4時  
【場所】同志社大学多々羅キャンパス  
【内容】▼ビジネストピックスセミナー(テーマ=い)

11月12・13日 せせらぎまつり  
舞台発表・模擬店・フジマ  
中部住民センターまつり実行委員会は、せせらぎまつりを開きます。同センターで活動するサークル・団体が楽しい催しを企画。みなさんのご来場をお待ちしています。



手作り体験教室は、毎年多くの人でにぎわいます

## 親子教室の参加募集

申し込みは11月14日まで  
市は、大住児童館と普賢寺児童館で親子教室を開きます。  
期間=平成24年1月11日(水)～3月9日(金)  
時間=▼午前の部…午前10時～11時▼午後の部…午後1時30分～2時30分  
対象・場所・定員・内容=下表のとおり  
申込方法=往復ハガキの往信用に、希望クラス(曜日と午前か午後)・住所・親子の氏名(ふりがな)・子どもの性別と生年月日・電話番号・初めて参加する人は「初めて参加」と書き、返信用に住所・氏名を書いて、参加を希望する児童館に郵送してください。

どちらかの児童館の教室に参加したことがある人は、「初めて」とはみません。同年齢の教室で両児童館に申し込んだ場合は無効になります。  
しめきり=11月14日(月)(当日消印有効)  
なお、初めて参加する人を優先しますが、多数の場合は11月30日(木)午後1時30分から抽選します。  
申込・問合せ先=▼大住児童館(〒610-0343 京田辺市大住内山7、☎ 68-2225) ▼普賢寺児童館(〒610-0323 京田辺市水取門田6-3、☎ 65-0153)

クラス・対象	大住児童館	普賢寺児童館	定員	内容
2歳児 平成20年4月2日～同21年4月1日に生まれた人	水曜日 午前	金曜日 午前・午後	各20人	ふれあい遊び・手遊び・リズム遊び・運動遊び・お絵描きなど、家庭でも楽しめることを中心に行います。
1歳児 平成21年4月2日～同22年4月1日に生まれた人	木曜日 午前	木曜日 午前・午後	各20人	親子と一緒に楽しめるふれあい遊び・手遊び・おもちゃ遊びなどを行います。
0歳児 平成22年4月2日～同23年4月1日に生まれた人	金曜日 午前	火曜日 午前・午後	各20人	親子と一緒に楽しめるふれあい遊び・手遊び・おもちゃ遊びなどを行います。

## 愛

### スマートフォンの活用

市内名所を巡って交流  
市観光協会と京田辺市商工会青年部・女性部は、多機能携帯電話(スマートフォン)を使い市内名所を巡る、すくろく形式のゲーム、レストラゲームの後は、レストランで食事をしながら交流します。

くわしくは、市観光協会ホームページ(http://kyotabekei.jp/)をご覧ください。  
日時=12月17日(土)午前10時～午後7時  
集合・出発=近鉄三山駅 対象=おおむね25～40歳

## ビジネスフェア in 京たなべ

日本茶の名店が出店  
ビジネスフェア in 京たなべ実行委員会は、世界有数のシェアを誇る企業や、最先端の技術を持つベンチャー企業が約70社集う、ビジネスフェア in 京たなべを開きます。会場で、企業一押しの新製品やまねできない高い技術をご覧ください。先着1,000人に記念品をプレゼントします。

【日時】11月16日(水)午前10時～午後4時  
【場所】同志社大学多々羅キャンパス  
【内容】▼ビジネストピックスセミナー(テーマ=い)

【参加費】無料  
【申し込み】不要  
【問合せ先】ビジネスフェア in 京たなべ事務局(京田辺市商工会内、☎ 62-0093)

## スマートフォンの活用

市内名所を巡って交流  
市観光協会と京田辺市商工会青年部・女性部は、多機能携帯電話(スマートフォン)を使い市内名所を巡る、すくろく形式のゲーム、レストラゲームの後は、レストランで食事をしながら交流します。

くわしくは、市観光協会ホームページ(http://kyotabekei.jp/)をご覧ください。  
日時=12月17日(土)午前10時～午後7時  
集合・出発=近鉄三山駅 対象=おおむね25～40歳



クリスマス前に新しい出会いを見つけてください